

連携・協働のカ・タ・チ

令和2年7月9日発行 福島県教育庁会津教育事務所



地域社会に貢献できる人材を育てる学校づくり（その1）

課題解決型の探究学習 ～ 県立大沼高等学校 ～

県立大沼高等学校では、昨年度から1、2年生を対象に、会津美里町を学びのフィールドとして「課題解決型の総合的な探究の時間の学習」をスタートしました。目指す学校像である「個々の生き抜く力を育み、地域社会に貢献できる人材を育てる学校」を念頭に、身近な地域について主体的に学び、課題を発見し、解決しようとする態度を育て、志をもって地域に貢献できる人材を育てることを目指しています。大沼高校における総合的な探究の時間の各学年の目標は次のとおりです。

【1学年の目標】

- 個々の生き抜く力の基礎を養うために、コミュニケーションの基本や考え方の基本を体感的に身に付ける。
- 活動を通して地域や社会の現状を知る（学ぶ）ことで、地域の問題に興味を持ち、それらを考察できる力を身に付ける。



【2学年の目標】

- 一人一人が地域に対しての問題意識を持ち自分が取り組んでいきたい地域課題を決めることができる。
- しっかりとした問いを立て、仲間と協働しながらその問題を解決するために調査や調べ学習を積極的に行う。

令和元年度の主な取組は次のとおりです。

- 8月…地域経済分析システム（RESAS）の活用研修会：2学年対象
会津美里町職員による出前講座（会津美里町の現状と課題）：2学年対象
- 9月…町内観光資源の巡検活動（会津美里町教育委員会からスクールバス提供）：2学年対象
- 10月…新聞社による新聞の読み方講座（リサーチの仕方を学ぶ）：1学年対象
会津美里町職員による出前講座（会津美里町の現状と課題）：1学年対象
- 1月…1学年探究学習プレ発表会、
- 2月…1学年探究学習発表会（校内、ポスターセッション形式）、2学年探究学習プレ発表会
- 3月…2学年探究学習成果発表会（公開、プレゼンソフト活用による発表）※臨時休業により延期

下の写真は、2学年の探究活動（フィールドワーク）の様子です。



【伊佐須美神社でのフィールドワーク】 【向羽黒山城跡でのフィールドワーク】 【地元カフェ経営者へのインタビュー】



この実践から学ぶポイント！

1学年から2学年へと学年の系統性を踏まえた目標を設定し、地域の関係機関等と連携しながら地域社会に貢献できる生徒を意図的・計画的に、そして着実に育てています。

次号では、成果発表会の様子や生徒・教職員の感想等について紹介します！